

処遇改善における職場環境要件の公表

事業所名	サービス名	加算名
特別養護老人ホーム グレースガーデン越谷	介護老人福祉施設	処遇改善加算 I

【職場環境等要件】

区分	内容	具体的な取り組み
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	朝礼にて、法人理念の唱和を行っている。入職時研修でも勉強会で行い、法人理念を全職員に周知していく。
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	他業種からの転職者の採用の実績あり。OJT を通して育成している。また地元の方で働きたい方の採用も行っている。(高齢者・食事補助)
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	実務者研修の研修費の負担や研修した日を勤務日としてカウントしている。外部研修の受講の機会を増やす。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	毎年4月に全職員を対象に施設長面談を行っている。適宜、役職者による面談の機会を作っている。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	育児休業制度を規定、復帰も促しており、実績もある。事業内託児所は、ない
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	臨時職員から正職員への転換の実績あり。家庭の事情等で勤務時間に制限がある職員には一部のシフトを免除している。
	有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標(例えば、1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●%以上を取得)を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている	有給休暇の取得率の実績は、全職種において、ほぼ100%に近く、非常に高い。有給休暇を取りやすい環境である。
	有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消を行っている	有給休暇取得のため、お互い協力して取得できるようにしている。
腰痛を含む心身の健康管理	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	職員相談窓口を設置している。 衛生委員会や掲示板にて周知している。 産業医との面談の機会も設けている。
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	パートでも希望者は、健康診断を受診できるようにしている。 ストレスチェックも毎年実施している。
生産性向上のための取組	生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築(委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等)を行っている	ユニット会議、ユニットリーダー会議、セクション会議にて、業務改善の検討する場として、課題を挙げ、解決に取り組んでいる。
	現場の課題の見える化(課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等)を実施している	複数の会議にて、業務改善の検討する場として、課題を挙げ、解決に取り組んでいる。業務改善提案書があり、提案することもできる。
	5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備を行っている	5S活動の制度を導入し、衛生委員会にて、整理活動の啓発を行っている。ユニットを含む各部署に5S活動の徹底をはかる。
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	各業務マニュアルを作成している。
	介護ソフト(記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの)、情報端末(タブレット端末、スマートフォン端末等)の導入	介護記録支援ソフト(ブルーオーシャンノート)を導入している。
	業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務(食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等)がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。	介護職員の負担軽減のため、日常の居室掃除も清掃職員が行うようになった。また、退所後の大掃除も庶務職員が行うようになった。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	ユニット会議、ユニットリーダー会議を行っており、業務改善の検討の場を作る。
	域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	秋祭りの実施の際は、地域にもお声掛けしている。自治会の地域清掃時にも協力している。越谷市介護サービス事業者連絡協議会に参加し、会合やイベントに参加している。